

# 目 次

## I. 月例会研究発表

1. 「体育における人間形成に関する概念的検討試案」  
..... 東京学芸大学 阿部悟郎 ..... 3
2. J. F. ウィリアムズの原理の検討～プラグマティズムの観点から～  
..... 福岡大学 二宮裕和 ..... 9
3. ハンス・レンク《倫理学への実際的なアプローチとスポーツにおける責任の類型》  
.....筑波大学大学院博士課程 大嶋 徹・森田啓之・三原幹夫・関根正美  
筑波大学 片岡暁夫・近藤良享 ..... 16

## II. 夏期合宿研究会研究発表

1. V. N. プラトーフ編「スポーツ理論」をめぐって  
..... 大阪府立大学総合科学部 渡辺 謙 ..... 33
2. アリストテレスにおける「身体のアレテー」の論述に関する問題点の検討  
- 「可能態-現実態」という論理的枠組の適用方式に関連して-  
..... 筑波大学大学院 林 英彰 ..... 41
3. スポーツのあり方を考える-スポーツと「聖なるもの」- ..... 川村英男 ..... 48
4. 大学体育目標としての「身体経験」-集中授業（自然コース「マリン」）を事例として-  
..... 東京都立大学 舩本直文, 図書館情報大学 遠藤卓郎 ..... 54
5. 大学一般体育（保健を含む）に関する発想の転換-必修に値する大学一般体育とは何か-  
..... 武蔵野体育研究所 金原 勇, 千葉大学 広橋義敬 ..... 66
6. 舞踊する身体と交換媒体 ..... 笹部チトセ ..... 75

## III. 日本体育学会第40回大会専門分科会シンポジウム研究発表

テーマ：大学体育の意義

1. 青年期の体育の課題について ..... 奈良教育大学 木村真知子 ..... 83
2. 一般体育の可能性-哲学的立場から-（一実践者の経験的思索から）  
..... 図書館情報大学 遠藤卓郎 ..... 87
3. 必修科目と選択科目の立場と条件-法学的立場から-  
..... 早稲田大学 濱野吉生 ..... 93
4. 世界の大学体育の潮流（21世紀の大学必修保健体育科目の在り方）  
..... 中京女子大学 飯塚鉄雄 ..... 97

## IV. 報告・その他

1. 活動報告（平成元年4月1日～平成2年3月31日） ..... 106
2. 会計報告（平成元年4月1日～平成2年3月31日） ..... 107
3. 会員名簿（平成2年3月31日現在） ..... 108